

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	東刈谷市民センター	
款	項	目					担当係		
10	5	9							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	生涯学習施設（東刈谷市民センター）として維持管理に努め、利用者の利便を図る。			主たる内容	施設利用に係る受付事務、施設清掃、各種設備機器の日常・定期点検を通じて、施設の適正な維持・保守管理を行う。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例						
		対象者	市民		事業期間	昭和57年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		東刈谷公民館利用者数 44,622人		東刈谷公民館利用者数 47,555人		東刈谷公民館利用者数 44,406人		東刈谷公民館利用予定数 47,600人	
施設利用率 42.3%		施設利用率 39.9%		施設利用率 39.7%		施設利用予定率 40.6%			
成果 (できたこと)		身近な学習施設である東刈谷市民センターで、公民館利用者が気軽に利用できるよう努めた。							
課題 (できなかったこと)		施設利用率が前年度と比較して0.2%減で、施設利用率を増やす施策が求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		東刈谷公民館利用者数（人）			44,622	47,555	44,406	47,600	48,000
成果指標		施設利用率（%）			42.3	39.9	39.7	40.6	43.0
他市との比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、施設管理コストの削減に努め、また、積極的に利用者からの意見収集に努め、適切に対処することで、よりよい施設環境の提供を行っている。							
C 事業コスト	単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		8,396	8,481	8,545	12,508	合計	8,544,757 円	
	財源	特定財源	1,800	1,655	1,682	1,823	需用費	3,827,415 円	
		一般財源	6,596	6,826	6,863	10,685	役務費	123,157 円	
	職員人件費 ②		4,349	4,307	4,952	5,158	委託料	4,539,670 円	
	総事業費 (①+②)		12,745	12,788	13,497	17,666	使用料及び賃借料	54,515 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0		12 使用料及び手数料 02 市民センター使用料					
26年度以降の事業費見込		0		19 諸収入 60 電話料実費徴収金					

会計名		施設整備事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	東刈谷市民センター		
款	項					目	担当係		
10	5	9							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	東刈谷市民センター駐車場は、現在、身体障害者用1台分と一般用23台分で、出張所利用者、公民館利用者、児童館利用者及び老人センター利用者で満車の状態であるため、新設駐車場を整備し、施設利用者の利便性の向上を図る。	主たる内容	東刈谷市民センター敷地内にある砂場及び植栽地の一部を撤去し、施設利用者の駐車場等を増設する。					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例						
		対象者	市民	事業期間	昭和57年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	DO 実績	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						・駐車場等整備工事			
成果 (できたこと)		駐車場等整備工事（新設駐車場整備により駐車台数増）を行うことにより、駐車場の混雑緩和を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		昭和57年開所後、30年経過し、施設の安全性、利便性、快適性を図るため施設整備の見直しが必要となってきた。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	7,140	0	合計	7,140,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	7,140,000 円	
		一般財源	0	0	7,140	0			
	職員人件費 ②		0	0	1,061	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	8,201	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
		24年度迄の累積事業費		0					
26年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設補修事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	東刈谷市民センター		
款	項					目	担当係		
10	5					9			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	生涯学習施設の利用促進						
	目的	昭和57年4月に開設した東刈谷市民センターは30年が経過し老朽化しており、屋上の防水シートが強風により剥がれ飛び散ったため補修して、施設の円滑な運営と施設利用者の安全を図る。	主たる内容	屋上の防水シートが劣化しており、強風により剥離し、飛び散ったため補修工事する。					
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
		根拠法令	社会教育法、刈谷市市民センター条例、刈谷市公民館条例						
		対象者	市民	事業期間	昭和57年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
				・ガス管等取替工事		・屋上等防水改修工事		・高圧ケーブル等取替修繕 ・児童館遊戯室カーペット張替 ・〃遊戯室防護マット取替修繕 ・〃内外自動扉開閉装置修理	
成果 (できたこと)		屋上等防水改修工事（老朽化により劣化し、強風で剥がれた屋上等の防水シート補修）を行うことにより、飛び散りによる災害、雨漏り等の漏電防止となり、施設利用者の安全及び利便性を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		昭和57年開所後、30年経過し、施設の修繕及び改修並びに各種設備の更新が必要となってきた。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	1,138	8,862	2,600	合計	8,862,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	8,862,000 円	
		一般財源	0	1,138	8,862	2,600			
	職員人件費 ②		0	718	1,061	1,105			
	総事業費 (①+②)		0	1,856	9,923	3,705			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民講座開設事業				担当部	生涯学習部			
一般会計							担当課	東刈谷市民センター			
款	項	目					担当係				
10	5	9									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	生涯学習								
		施策の内容	学習機会の充実								
	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供し、生涯学習の推進と支援を図る。				主たる内容	市民ニーズの把握に努め、各種講座を前期3講座、後期3講座に分けて約3か月間（各10回程度）開設する。 1講座当たりの受講者数は、10～20人程度で実施し、市民が気軽に学習活動に触れることができる場を設ける。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画								
			根拠法令	社会教育法							
		対象者	市民			事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画			
		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 109人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 113人		市民講座開設数 6講座 市民講座受講者数 119人		市民講座開設予定数 6講座 市民講座受講予定者数 120人			
成果 (できたこと)		身近な学習施設である市民センターでの市民講座を通じて、学習の場を提供することにより、市民の学習意欲の向上を図り生涯学習活動の推進に貢献することができた。									
課題 (できなかったこと)		市民講座受講後の受講者の施設利用を考慮に入れ、受講者による自主サークルへの参加や新たな自主サークル結成の促進を図る必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度			
活動指標		市民講座受講者数（人）			109	113	119	120	120		
指標											
他市との比較検証		近隣市（安城市）においても、地区公民館単位で、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう、地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳			
	事業費 ①		481	500	461	617	合計		460,722 円		
	財源	特定財源	102	108	111	125	報償費		414,000 円		
		一般財源	379	392	350	492	需用費		43,572 円		
	職員人件費 ②		4,349	4,307	4,598	4,790	使用料及び賃借料		3,150 円		
	総事業費 (①+②)		4,830	4,807	5,059	5,407					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称					
24年度迄の累積事業費		0		講座受講料							
26年度以降の事業費見込		0									

会計名			学習発表会実施事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	東刈谷市民センター		
款	項	目					担当係			
10	5	9								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習							
		施策の内容	学習活動の支援							
	目的	東刈谷市民センターの利用団体が日頃の学習成果を発表、展示することにより、学習意欲の向上と団体間の交流や親睦を図る。			主たる内容	学習成果の発表・展示、芸能音楽の発表、茶会を年1回、東刈谷市民センター全館で実施する。				
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画							
		根拠法令	社会教育法							
		対象者	東刈谷市民センター利用団体及び地域住民		事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		2月20日(日)開催 参加団体数 38団体 参加者数 352人 入場者数 1,046人		2月19日(日)開催 参加団体数 37団体 参加者数 371人 入場者数 1,449人		2月24日(日)開催 参加団体数 36団体 参加者数 323人 入場者数 1,200人		2月下旬開催予定 参加予定団体数 39団体 参加者予定数 380人 入場者予定数 1,500人		
成果 (できたこと)		学習発表会を通じて利用グループが日頃の学習成果を発表することにより、学習意欲の向上、新たな学習課題の発見につながった。また、参加者と地域住民との交流や親睦を深めることができた。								
課題 (できなかったこと)		参加団体数、参加者数、入場者数を拡大する方策が求められる。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
活動指標		参加団体数(団体)			38	37	36	39	40	
成果指標		来館者数【参加者数+入場者数】(人)			1,398	1,820	1,523	1,880	2,000	
他市との比較検証		近隣市(安城市)においても公民館単位で、利用団体が学習成果の発表する「公民館まつり」を年1回開催し、地域の生涯学習活動の啓発を行っている。								
C 事業コスト		単位:千円		22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	24年度事業費内訳		
	事業費①		320	320	320	344	合計	320,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	320,000円		
		一般財源	320	320	320	344				
	職員人件費②		1,450	1,436	2,122	2,211				
	総事業費(①+②)		1,770	1,756	2,442	2,555				
	建設事業	全体事業費(単位:千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								